

『昭和八年』—1933年

神武天皇即位紀元2593年……癸酉，平年（日數總計365日）

現行される種々の暦年の始まりの日

中華民國 22年=1月1日， ユリウス暦 1933年1月14日，
 暹羅曆2476年=4月1日， ユダヤ曆5694年=9月20日， マホメト暦 1352年=4月26日，

凡 例

1月1日は日曜，丁卯，ユリウス通日2427074日，年初の平均黃道傾斜角 $23^{\circ}26'52''80$

祝 祭 記 念 日			
四元宮	方始新年會	1月1日	上巳節
正紀地	元久節	1月3日	イスタ
降軍記	念日	1月5日	天長節
春季皇祭	靈祭	1月26日	海軍記念日
神武天皇祭		2月11日	端午節
		3月6日	時の記念日
		3月10日	七夕祭
		3月21日	千代盆會
		4月3日	秋季皇靈祭
		4月5日	仲秋の名月
		4月16日	神嘗祭
		4月29日	重陽節
		5月27日	明治節
		6月5日	休戦記念日
		6月10日	新嘗祭
		7月30日	大正天皇祭
		8月7日	クリスマス
		9月24日	ニウトン祭
			12月25日

季 節

太陽の經	24節	日	時	12宮	太陽の經	24節	日	時	12宮
285°	小寒	1月6日	時分	磨羯宮	105°	小暑	7月7日	時分	巨蟹宮
300	大寒	1 20,		寶瓶宮	120	大暑	7 23,		獅子宮
315	立春	2 4,		雙魚宮	135	立秋	8 8,		處女宮
330	雨水	2 19,			150	處暑	8 23,		天秤宮
345	春分	3 6,		白羊宮	165	白露	9 8,		天蠍宮
0	清明	3 21,	10:43		180	秋分	9 23,	21:01	射手宮
15	清穀	4 5,		金牛宮	195	寒露	10 9,		天蠍宮
30	立夏	4 20,		雙子宮	210	霜降	10 24,		磨羯宮
45	芒種	5 6,			225	立冬	11 8,		
60	夏至	5 21,			240	小雪	11 23,		
75		6 6,			255	大雪	12 7,		
90		6 22,	6:12	巨蟹宮	270	冬至	12 22,	15:58	

土用（冬）1月17日，（春）4月17日，（夏）7月20日，（秋）10月21日，

彼岸：（春）3月18日，（秋）9月20日，社日（春）3月23日，（秋）9月19日，

雜節：〔節分〕2月3日，〔八十八夜〕5月2日，〔入梅〕6月11日，〔二百十日〕9月1日，

日 曜

1 月	1, 8, 15, 22, 29,	7 月	2, 9, 16, 23, 30,
2 月	5, 12, 19, 26,	8 月	6, 13, 20, 27,
3 月	5, 12, 19, 26,	9 月	3, 10, 17, 24,
4 月	2, 9, 16, 23, 30,	10 月	1, 8, 15, 22, 29,
5 月	7, 14, 21, 28,	11 月	5, 12, 19, 26,
6 月	4, 11, 18, 25,	12 月	3, 10, 17, 24, 31,

月 の 諸 相

	新 月	上 弦	滿 月	下 弦
1月	26日 前 8時20分	4日 前 1時24分	12日 前 5時36分	19日 後 3時15分
2月	24, 後 9, 44	2, 後 10, 16	10, 後 10, 0	17, 後 11, 8
3月	7, 後 4, 44	4, 後 7, 23	12, 前 11, 46	26, 後 0, 20
4月	25, 前 3, 38	3, 後 2, 56	10, 後 10, 38	17, 後 1, 17
5月	24, 後 7, 7	3, 前 7, 39	10, 前 7, 4	16, 後 9, 50
6月	23, 前 10, 22	1, 後 8, 53	8, 後 2, 5	15, 前 8, 25
7月	23, 前 1, 3	1, 前 6, 40 30, 後 1, 44	7, 後 8, 51	14, 後 9, 24
8月	21, 後 2, 48	28, 後 7, 13	6, 前 4, 32	13, 後 0, 49
9月	20, 前 3, 21	27, 前 0, 36	4, 後 2, 4	12, 前 6, 30
10月	19, 後 2, 45	26, 前 7, 21	4, 前 2, 8	12, 前 1, 45
11月	18, 前 1, 24	24, 後 4, 38	2, 前 4, 59	10, 後 9, 18
12月	17, 前 11, 53	24, 前 5, 9	2, 前 10, 31	10, 後 3, 24

内 遊 星

	内 合	外 合	東方極大離角	西方極大離角	極大光輝
水 星	3月 23日 7 30	2月 8日 5 29	3月 7日 (18度) 7 32 (26)	4月 20日 (27度) 8 18 (19)	
金 星	11 19 —	9 12 4 22	10 28 (24) 11 26 (47)	12 6 (21) —	12 31

外 遊 星

	對 衝	會 合	東 留	西 留
火 星	3月 2日	—	1月 22日	4月 13日
木 星	3 9	9月 27日	1 9	5 11
土 星	8 6	1 27	5 27	10 15
天 王 星	10 19	4 14	8 3	—
海 王 星	2 28	9 3	5 19	12 15
冥 王 星	1 13	7 15	12 13	—

日 月 食

日 食: 2月 24日 金環食——南米から南太西洋を経てアフリカにかけて見えるもので部分食は西南アジアに於ても見られる。日本よりは見えない
 8月 21日 金環食——アジアから濠州地方を通るのであるが學術上に期待されず、我日本にては九州以西で部分食が見られるにすぎない

今1933年の天界珍象

火星の接近——3月が好期。

歸來する彗星——主なるものを挙げれば、ケンネケ、ジャコビ I ニ、フインレイ、等である。

獅子座流星群——第一テンペル彗星の歸來に伴ひ本年も亦11月中旬獅子座流星雨が特に目立つて出現する筈、觀測を希望する。